

令和7年度第4回大学運営連絡会議事要旨

日 時 令和7年11月18日（火）10時30分～12時10分
場 所 Web会議
出席者 学長、大島理事、鯉川理事、青木理事、野口理事、田中理事・事務局長、西郡副学長、坂本副学長、大川内監事、羽石経済学部長、副島医学部長、鈴木農学部長、小野教育学部長、中村芸術地域デザイン学部長、佐藤理工学部長、中村教育開発推進センター長・附属図書館長
欠席者 後藤生物資源教育研究センター長
陪席者 荒木学長補佐、徳田学長補佐、田中学長補佐、山田学長補佐、辻田学長補佐、高橋学長補佐

○議事に先立ち、学長から、令和7年度第3回大学運営連絡会議事要旨について確認依頼後、修正意見はなかったため、確定した旨報告があった。

【 報告・連絡事項 】

（1）研究費不正防止に関する啓発について

学長から、佐賀大学の研究費不正防止に向けた取組の概要等について説明があった。

（2）研究費不正防止に関する講演について

EY新日本有限責任監査法人の宮本様から、研究費不正防止について講演があった。また、学長から、各部局の中で広く周知いただくよう連絡があった。

（3）定員超過率・未充足率の考え方について

企画評価課長から、定員超過率・未充足率の考え方について説明があった。

（4）IRデータに基づく学内活動モニタリング

田中IR室長から、指摘事項3件として以下の報告があった。

・令和6年度e-ラーニングによる教職員向け情報セキュリティ講習受講率、2024年度後学期学修ポートフォリオ入力率、令和6年度後期令和7年度前期授業点検改善報告について、100%を満たしていない部局がある。評価反映特別経費の評価の対象となっており、各部局へ確認及び入力の依頼があった。

また、気づき事項2件として以下の報告等があった。

・令和7年度就職内定等状況調について、内定率が前年同月と比較し低い状況となっている。

・令和7年10月現在の学生数について、学部、研究科ともに前年同月と比較し休学、退学、除籍が減少傾向にある。

また、前回IRデータに基づく学内活動モニタリングにより抽出した課題「収容定員充足率」について、中村地域デザイン研究科長及び、鈴木農学研究科長から説明があった。

(5) その他

大島理事から、佐賀大学黒田チカ記念賞の募集について案内があった。

以上